広報
まつだい
1983／11月
■発行　新潟県松代町 総務課 電話 松代7－2220番　昭和58年11月17日　第288号

待望の総合体育館落成

《人口の動き》　男3,191(－14)　女3,245(－12)　計6,436(－26)　世帯数1,747(－6)
11月1日現在　出生2　死亡8　転入5　転出25

一年半の歳月をかけ、総工費八億六千五百万円を投じて、規模、内容ともに本格的な体育館が誕生しました。

十一月一日県知事および多数の来賓各位のご臨席のもとに、落成式が挙行された。

まちの文化祭

11月3日、松代小学校、松代中学校、公民館、役場前を会場に町総合文化祭が開催された。

各会場には、児童、生徒、一般の方々の力作が多数展示され観覧の人々を喜ばせました。

公民館前の道路は、（歩行者天国）となり、もちつき大会、歌の集いなど人の波でうまった。

午後からは、松代小学校体育館で芸能発表会が開催され、15団体の唄や踊り、ダンス、などバラェティーに富んだ発表会となり、大伏裸太鼓のバチさばきは、観客から拍手喝采を浴びました。

菊花展

歩行者天国（公民館前）

廃物利用展

老人クラブ展

消防展

役場前広場では、消防業務全般に対する住民の正しい理解、防火意識の高揚、さらに住民とのコミニュケーションを図るため、消防展が開かれました。

はしご車等の車輛6台や、消防資器材、救急資器材等いろいろ展示してあり、来場者の興味を集めていました。

また、子供用消防遊具のところでは、終始子供達が楽しそうに遊んでいました。

文化祭をおわって

蓬平小五年
若井京子さん

私達の文化祭は、十月三十一日だった。朝からカラッと晴れた気持のよい天気だった。

私達は、この日のために毎日全校合唱や、げきなど互いに注意し合い力を合わせ、一生けん命練習した。

私達五、六年は、みんな女の子なのに、男の子の役をした。それでだい本を覚えるだけでなく、セリフや動作が男っぽいように工夫した。その結果、見ていた人の話では、本番は上出来だそうだ。努力のかいがあった。

学習発表会、作品てんじ、部落の大人達とのもちつき大会など、とても楽しい文化祭だった。

来年はいよいよ最上級生だ。今からはりきっている。うまく発表をやるには、いろいろな工夫とみんなの努力が必要だということがわかった。この文化祭で学んだことをよく反省し、来年はもっとうまく発表会をやりたい。

はの百科 シリーズ⑦

小野島歯科医

歯槽膿漏予防の歯みがきについて

歯槽膿漏を予防するためには、歯みがきをする事によって、その原因となる歯についた汚れを取り、歯肉をマッサージして血行をよくし歯肉の抵抗力を高める事が大切です。

歯みがき（ブラッシング）には種々の方法があり人別すると歯ブラシの毛先を使う方法と毛束の脇腹を使う法に別れ、前者は歯の汚れをとるのに後者は歯肉のマッサージを目的としています。しかし各種ブラッシング法は両者を合せ持っています。

今回は、比較的行いやすい法として、スティルマン改良法と呼ばれるブラッシング法について紹介します。これは歯肉に圧迫や振動を与える事によってマッサージを行います。

行い方は左の図に説明してあります。圧迫振動を一～二秒間歯肉に加え、これを一ヶ所に五～六回づつ繰り返します。

歯ブラシは、種々市販されており、ブラッシング法によってその選択を行いますが、一般に、歯肉のマッサージを目的とするには、普通が硬い歯ブラシが適しています。今回紹介したような毛束の脇腹を使用する方法では、毛束は密でない方がよろしいです。

歯ブラシ使用後は、親指で汚れをもみ出して水洗いし、乾燥させて立てておく事が大切です。歯ブラシ使用当初の出血は、心配いりませんが、数週間にわたって出血が続く場合は、歯科医に相談された方がよいと思われます。

そして、毎食後、ブラッシングを励行し、特に就寝前には丹念に行う事が、歯槽膿漏を防止して歯無しにならないための大切なポイントです。

歯ブラシの動かし方

（頬側、舌側）

a、歯ブラシの毛束の側面を歯肉にあてる。

b、歯肉と歯の境目で毛束をねじ曲げる。

c、ねじ曲げた毛束を歯肉に押しあてた状態で柄に振動を与える。

d、徐々に力を抜きながら、歯ブラシを歯の上部に移動し、毛先で歯の表面を清掃する。

（前歯の裏側）

e、前歯の裏側では、二本づつ行う。歯肉に歯ブラシのかかとを当て、圧迫振動を加える。

f、そのまま歯の上部に引くようにする。

カゼ そのときあなたは

保健衛生シリーズ㊺

カゼ……この病気がその親玉のインフルエンザをふくめて実はウイルスの感染によっておこるものであり、しかもそのウイルスに有効な薬はまだ見つかっていないということはどなたもご存知のことと思います。

カゼ自体はせいぜい一週間くらいで治る軽い病気ですがクシャミ、発熱、悪感、頭痛など、決して愉快な症状ではありません。

医者にかかる人も多くカゼによる医療費も馬鹿になりません。健康保険の支払からみると循環器などの病気についで上位二、三番目をしめています。

そのカゼ対策について専門家の指摘を二つ三つ上げてみましょう。

㊀カゼの治療は第一日目の安静ということがきめてになる、あたたかくしてねること！

㊁二、三日ねていても症状がよくならない時は要注意！

㊂合併症の中でこわいのは肺炎、とくに老人がかかりやすくかつ危険！

ところで日本人は一年に六回カゼを引くという数字があるそうですが、あなたはカゼだなと思った場合どんな対策をとっていますか！

※お医者さんへとびこんで注射をうってもらう人。

※カゼに効く薬はないと寝こむ人。

※卵酒やらネギミソ、梅干の熱湯などわが家に伝わる秘伝で治そうとする人。

みなさんそれぞれのおチエをお持ちのことと思いますがここで一つ大先生方のカゼ対策をおうかがいしてみます。

一、まず寝る。寝ることが一番。ときには卵酒などをのんで寝る。のどをいためないためマスクをして寝る。

一、クシャミが出る、のどがかさつく。これでカゼを引きそうだなということが予知出来る。その時、汗ばんでいれば乾布まさつを行なう。

一、カゼを引きそうな時には入浴をやめ、日本酒二〇〇cc位あつくしてのみ早寝する。

一、チーズなどのようなカロリーの高いものと、ビタミンCの多い野菜や果物を多くとるようにしている等々でした。

気候の変り目にはカゼ引が多くなります。カゼだなと思ったら安静栄養に注意し早めに受診しましょう。カゼを治すのは自分の体力だといわれます。毎日の食事や休養に充分注意しましょう。

お米を見直そう

幼児に「お米を中心とした食生活を・・・」と言っても、幼児はお母さんが作ってくれた料理を食べるのが仕事です。そこで、お母さんに、お米に対する理解を深めてもらうことが大切です。お米の良さを考えてみましょう。

タンパク質の人体内での利用効率を示すプロティンスコア（数値が高いほど質がよく、体内で効果的に利用される）で見ますと、理想タンパク源と言われるタマゴ一〇〇に、お米は七七で、牛肉の八〇、牛乳の七四とほぼ同じになっており、小麦粉、大豆の五五より高くなっています。また、単価的に見ても、他のタンパク質と比べて経済的です。

これで明らかなように、日本人の食生活はまさに理想的です。また、アメリカなど欧米諸国では日本の食生活のあり方を〝健康によい食べ方〟として注目しています。しかし、安心はしていられません。日本人の個人個人の食生活を見ると、特に若い人の間で脂肪分を多く取る〝欧米型〟の食事を好む傾向が強いように見受けられます。こうした傾向が続けば、今後、欧米のように、栄養の偏りからくる心臓病や動脈硬化などの成人病にかかる人が増えるのではないかと心配されています。

お母さん、健康的な食生活を演出するお米の役割を認識し、わが家の食生活を見直してみてください。

松代町の農業を考える 私の意見 ⑤

産業シリーズ ㉟

軌道にのった畜産と稲作の複合経営

莇平　高橋勝美さん

この松代に住みたい、農業をやりたい、と思い始めてからは、都会でのサラリーマン生活がいやでいやでどうしようもなくなり、四十九年の秋に家に帰ってきました。その十一月には直ぐに出稼ぎ、春になって帰って来、秋出稼ぎという繰返しの中で若かった私には、都会でのサラリーマン生活時に考えていた農業とは随分かけ離れたものでした。当時私の家は、水稲が六十アール、肉用繁殖牛が五頭の経営でしたので出稼ぎも大切な収入源だった訳です。このままではいけない「せめて出稼ぎをしなくてもいい生活をしたい」と考えてはみても、水稲を増やすには山田ばっかりで、単位収量も平場には到底かなわない、ということで肉用牛を増やすことにしました。五十二年に畜舎を増築し、労働力と技術の問題から、肥育を中心とした経営の規模にしました。肥育は、購入飼料を主として飼ってしまうので、山野草や畦畔の草を活かしきれないし、収益も少ない、それに加えて素牛の価格も次第に高くなってきて、自家素牛くらいは生産しなくてはいけないと、始めたのが今の繁殖経営の始まりでした。草刈りは大変な仕事ではありますが、飼料の大半は、山にいくらでもあるというのが強みです。先進地へ行っても、松代ほど山野草が豊富な所はありません。島根県へ行った時などは、わざわざ田んぼの畦に草を植付けて、牛に与えている程でした。カヤ、ヨモギ、ハギ、クズ等はどの牧草にも負けない飼料価値があり、夏場は毎日与えるための草、冬用の干草、サイレージ用の草と、草刈りで一日に二時間以上は費いやしてしまいます。それでも田の畦畔や農道などを中心に刈っているため、一石二鳥の有益なことと思っています。最近は畦の草は刈払機で刈り、火を付けて燃してしまい、肥料は土壌改良剤から有機肥料まで買っている人もいますが、もう少し難儀をして、草を集めて積んだら、有意義な農業が出来るのではないかと見ています。この頃は、田に有機質が少ないということで、厩肥と稲わらを交換してくださる人が沢山いて、ほとんど稲わらは買わないで済むようになりました。以前は、一万束以上買っており多額の出費でした。それを少しでも減らさなければならないと、サイレージを造ったり、干草を少しでも多くという気持が、牛に良い結果をもたらしたと思います。生まれてくる子牛が大きく、乳も出るようになって、子牛の発育が良くなりました。

今年は、おかげで共進会でも入賞することができ、今さらながらに農業は骨を惜しんではいけないことを思い知らされました。今までは、規模拡大を目指し少しずつ牛も増やしてきましたし、莇平共同牛舎の仲間にも入れてもらい、現在三十頭ほどの成牛がいます。それに水稲は六十アールからしだいに増やし、現在は一ヘクタールくらいになりました。夫婦二人でやっていくには、丁度いい規模ではないかと思っています。

今後は水稲はもちろんのことですが、牛の方は、努力すればするほど収益も伸びるはずですし、良い牛を増やし、中味の充実に力を入れていきたいと思っています。

10月4日上越家畜共進会で1等賞を受賞した出品牛を手入れする筆者

第1回松代町農業賞
東山たばこ耕作組合と若井一男さん表彰される

本年度の松代町農業賞に、集団の部で東山協業たばこ耕作組合が、個人の部で池尻の若井一男さん（屋号小林）が選ばれ、十一月三日、町農業祭において町長より表彰されました。

表彰された東山協業たばこ耕作組合は、町内では唯一の農業協業組織として、昭和四十三年に農業構造改善事業により、協業養蚕として部落七戸（全戸）が加入する組合でスタートしました。その後蚕糸情勢の悪化により、昭和五十二年に葉たばこに変更し、現在、二町七反程の栽培を行ない、昨年は念願の一千万円の販売額を達成されました。

完全協業組織としての活動には、各戸の労働力の差や、仕事に対する意欲の問題などいろいろ困難な面がありましたが、それらは一つ一つ話し合いにより克服し、現在は組合そのものが一家と言える程まとまっています。当町のように水稲単一経営がほとんどである中で、いち早く複合経営と、生産の組織化に取り組み、農業所得の向上を実践された業績は町のこれからの農業経営の指標であり模範であると、高く評価されたものであります。

池尻の若井一男さんは、水稲二町四反、なす一反三畝の複合経営を行なっておられます。戦後二十一年より農業一すじにかけて、早くから基盤整備により機械化農業の夢を抱き、最初は隣接の地主さんにお願いしては田よせ風の整備に手がけられてきました。昭和四十七年にブルを入れて一町歩ほど整備されたのが、池尻の基盤整備が進んだ始まりであり、その後昭和五十年には、地すべり関連事業により大規模な基盤整備が行なわれ、大型機械化農業の夢が実現したわけであります。もちろん若井さんが推進の中心となられたことは申すまでもありません。

また、昭和五十二年より五ヶ年間は、新潟県指導農業士に認定され、稲作技術の指導にあたってこられたほか、県や町の各種水稲技術実証圃を担当され、自らも栽培技術を研鑽され、安定した生産技術を身につけられました。三年前からは、なすの栽培を始められ複合経営への道を進まれています。

このように農業経営の近代化を目指し、地域農業の発展に貢献された実績は、他の模範であると認められたものです。

「松代町青少年育成町民会議部会開催」される

松代町青少年育成町民会議の二部会（総務・環境改善、健全育成）が一緒になって十月二十一日（金）渋海荘で開催された。

一日中晴れたことのないこの秋で当日も朝はポツポツ雨だったがその後降らずまづまづの天候だった。

参加者は総勢四〇名で大体昨年同様の人数だが、若い人、子どもの親が少ないのは残念であった。

当日の日程は午前十時開会し午前は講演、午後分科会、全体会で三時半終了した。

講師には、上越教育事務所社会教育課長、田中恵先生より昨年に引継いでお話していただいた。内容は現代の子どもたちの非行の特徴からその原因（家庭・学校・交友集団・地域社会に内在するもの）と、豊かな心を育てるためには（身近なところ、子どもの外での遊び、学校で）どう生活すればよいか全国実践資料から例をとり出しわかり易くお話された。

非行は消極的な生活から発生するが、積極的な生活をするよう指導することだと講師先生が最初にお話されたが、非行の少ない当地域こそ大切なことであって、そうなるように町民会議も活動しなければならない。そのためには、あいさつ・オアシス・ノーぽい運動等を各機関と連絡していけいし町民こぞって実施してみたらどんなものだろうか。

分科会は各部会ごとにわかれ二時間、話しあった。

◎ 総務・環境改善部会

1、青少年を健全育成するには関係機関、団体がどのように連絡協調していくのがよいだろうか。

(1) 学校、PTA、地域住民との連絡、連携をできるだけ多くしなければならない。

(2) (1)の実践、解決から、会員の募集についても関係機関、団体が数多く話しあう機会をつくること。

2、町民会議をどのように組織、運営していくことが青少年の育成に役立つだろうか。

(1) 子どもを持つ親から会員になってもらいたい。

（会員の募集について、文書だけでなく、会員一人一人が主旨を説明して歩くとか、組織を通じて入会を呼びかけることはどうか）

(2) 会員各自が青少年を育成するという意識を持ち、会員同志の連絡を密にし、会合に参加すること。

3、町民会議は、どのような行事を計画し進めていくことが最ものぞましいか。

(1) 講演会の開催

(2) 映画の上映

(3) 自然や大地を生かした健全育成の啓蒙

(4) 講演の内容を不参加者に部落ごとに知ってもらう方法はできないだろうか。

（録音し記録し広報誌にのせるとか、部落の集会時に出席者より朗読し、説明してもらう）

4、青少年活動の指導者育成はどうしたらよいか。

(1) 講習会、研修会に多く参加するよう呼びかける。

(2) 子ども会に中学生、高校生も参加してもらう。

（中学生、高校生の参加している子ども会も幾つかあり、活躍しているようだ。それらを参考にする。 なお、その場合、小・中・高校生それぞれに合った仕事分担が必要）

5、青少年の育成に町民から関心をもってもらうには、どうし

九ページへ続く

八ページより

たらよいだろうか。

(1) 各種団体組織に町民会議の存在をもっとPRする。

(2) 会員募集は、年二～三回やったらどうか。

6、地域には子どもを不良化するものがあるだろうか。その原因は何だろう。それをとりのぞくにはどうしたらよいか。

(1) 特別悪い環境にはないが不良化の危険性は潜在している。

(2) テレビの影響がある。テレビは親と子が同じ番組を一緒に見るよう心がけ、その中でことの善悪を教えることも大切ではないか。

(3) 家庭では親子の対話を多くし、子どもの意見を尊重することが不良化防止になると思う。

(4) 家庭という意味をしっかりつかみ指導する。

(5) 恵まれた松代の自然を活かした人間形成も大事なことではないか。

◎ 健全育成部会

1、松代町にはどんな青少年の問題があるだろうか。

(1) バイクのスピード出しすぎ、深夜の排廻、カンビールの分け飲み、喫煙、現金の粉失等多少見受けられる。

(2) 平場の非行がやがてこの山村にもおこると考え、指導しなければならない。

(3) 非行の原因で一番多いのが進学の問題（劣等感をもつ）であるようだ。

(4) 小学校のうちに非行の芽生えがある。十分注意して観察指導しなければならない。

(5) 子どもが少なくなって大事にしすぎたり、干渉しすぎたり、勉強、勉強と言いすぎる。

2、青少年の健全育成にはどんなことがあるだろうか。

(1) あいさつは礼儀の第一歩である。あいさつ運動を実施してみたら（実践例が幾つか出された。特に早稲田大学生のあいさつのよいこと等）

(2) 他人の考え、行動を正す前に、先ず自分をみつめることが大切。

(3) 自然に親しむ会、情操陶冶の機会（演奏会、展示会等）を多くし、本ものにふれさせたい。環境を生かした指導。

(4) ノーぼい運動の実施。

(5) 高校生のボランテア活動はどうか（実践例が出される）

(6) 子どもと共通の話題を。

(7) 大人はもっと視野を広めしっかりした考えをもつこと。

(8) 本会に、巾広い人達の参加を希望する。

3、明るい家庭づくりはどうあればよいか。

(1) 相手の立場に立って行動する。

(2) みんなで協力して生活をすることをたてまえとし、それぞれが自分でできる仕事をする。したがって子どもにも家事の手伝いをさせるよう努力すべきだ。

(3) 現今は物資が豊富のため消費社会になっているが、物を大切にさせ、創意工夫をする子に育てる。

(4) 長上を敬え、先祖を尊ぶ。

(5) 子どもの考えを尊重する。

(6) 父母の座を確認しあい、勉強すること。特に父親は学習の機会をとって欲しい。

(7) 情操教育の面から生きものを飼うよう努力してもらいたい。

(8) 合掌することが心を落ち着かせる方法の一つだ実行を。

4、子ども会の育成にはどんな問題があり、どうすることが最もよいであろうか。

(1) 行事に参加する親がわがままである。親（育成者）の研修が必要である。

(2) 指導者は不足している。一～二年の交替ではなく、よく研修された指導者がほしい。

(3) 子どもたちが自分たちで計画し、実践していく子ども会にならないだろうか。

(4) リーダー研修に出てみてよく働く子、何もしない子、いたづらしている子、長おきしている子、実にまちまちだ。研修会はよいことだが悪い面を十分検討し正しく進めなければならない。

(5) 仲間づくりのための遊び用具は沢山あるだろうが、トランプは利用価値がある。

5、その他

(1) 言葉の問題は、生活の中で大切なことだ。正しい使い方は人間を高め、姿勢までよくなる。

(2) 人の親切が親切として感ずる大人であること。それが子どもにも伝わっていかなければならない。

分科会が終了するとすぐ全体会が開かれたが、先ず菊田松代高校長から前任校（吉田商業高校）と松代高校を比較され、松代の生徒が非行の少ない原因を三つあげられた。

①自然環境に恵まれている。

②部落内等に家族的つきあいがある。

③両親がよく働く。

又、県下全般についての青少年非行状況を話された。

全体会は、各分科会の説明があり、その後、会員を増員する方法、会のスローガン、あいさつ運動、映画会の開催等について質疑があり、最後に会長より、今日の話しあいを運営委員会で検討し、来年度は町民会議が充実するよう努力したいと挨拶され終了した。

総務・環境改善部会長　**市川明治**

健全育成部会長　**本山祖道**

部落紹介シリーズ⑦
田野倉部落紹介
（紹介者 池田利八氏）

大谷地スキー場より田野倉部落をのぞむ

思いつくままに書いてみましょう。先づ地形地質から始めます。田野倉は海抜二〇〇米から三二〇米の範囲に位し鯖石川の源流にあります。松代本町から西北西約四粁ですから中心からやや北と云う事でしょう。地質は第三紀層に層し昔から地すべりに悩まされて来ました。これについては後で述べることに致します。

◎沿革

維新前は幕府領で川浦代官所の支配下にあり、明治元年柏崎民政局柏崎県となり明治二十三年からの統廃合により明治三十四年山平村となり、十一部落構成の一ツとなりました。

部落の名称にどういう起源があるのか、最初に土着した人々がどんな人々だったのか定かではありませんが、本郡最古の古文書「正平文書」（五月中旬に大雪があり、町奉行に救済を嘆願した文書）の嘆願人に田野倉村六郎、七郎兵衛と二人記されてあるところから後村上天皇の時代、今から六二〇年前に何戸かの住居があり部落を形成して居た事は確かです。神社は十二神社で大山祇命が祭神で近年迄学校下にあった大欅が神木であったと云われ、字外屋敷の十二の森から約二百数十年前に現在地に遷宮されたと云われています。

明治以後戸長役場やら山平村になってからは役場があり、県下唯一の「かやぶき」屋根で有名でした。駐在所は国道の改良と共に蒲生に移転しました。北山小学校は明治八年の創立で当時、田野倉、仙納、田代、茂平、小貫、諏訪、峠、寺田が校区でしたが、時代の移り変りと共に分校も独立し、現在児童数二十三名ですが、昭和十九年当時は在籍児童数三六五名、卒業生六五名でした。今昔の感に堪えません。部落の戸数は五二戸、人口二九六人です。昭和六年の村勢要覧を見ると本籍戸数七四、人口五五一名、現在戸数六九、人口四三四名とあり、一戸平均七名強の家族構成でした。自動車、自転車、荷馬車、荷車等は一台もなく、村の総予算一万九千九百八七円、村税世帯主一人当十六円五十銭となっています。現在の車保有数を始め諸々比較してみると隔世の感があります。最後にこんな文句が書いてありました。「丘陵一面に起伏して殆んど平地を見ず、部落耕地は山腹又は溪間に散在し、地区甚だ不愁なる僻郷たり」今でいう辺地の意でしょう。

十二神社

産業は皆様の部落と同じ稲作中心で畜産と茄子、インゲン栽培に励んで居る方が何人かありますが、現金収入は出稼が主体で、最近公共事業の減少によりきびしい状況です。内職は五月人形の部品作り、手書き友禅と十日町の出織をやっています。

◎交通

県道田野倉、松代線が松代本町の国道二五三号線から分岐して部落を縦貫し、部落境から町道松代、大島線となり、茂平を経て国道二五三号線に接続して居ます。三年程前から第三種除雪路線の指定をうけ、茂平まで無雪となって便利になりました。町道は部落を循環して居るのが特徴で、非常の際にも交通止の心配がありません。舗装も完了しましたし、松代本町迄バスで十二分ですから他地区に比し恵まれた方でしょう。

商店が二店にタバコ屋、他に農協の出張所があるので、金銭の出納、日常生活品の購入については不自由を感じません。

◎地すべり

昔から地すべりに悩まされた事は前述しましたが、此の事について書いてみます。古老の口述並に記録によると、田野倉の「大抜げ」と称されるものは今を去る約二百余年前、明和初年、四十町歩の部落全域に延長二七〇間（四八六米）高さ三丈（十米）に及ぶ地すべりがあり、当時住家は三十戸にすぎず之が為、明和四年五月川浦代官の官営で延長五百間（九〇〇米）五間毎（九米）に高さ五尺（一・六米）

十一ページへ続く

十ページより

の粗朶堰五十ヶ所を構築復旧と防止に備えられたと記録にあります。部落内の要所に石祠を建て大神宮を納札して神力に縋らんとし、最近は大正十年部落最高峯に大神宮を祀り四月十九日「ぬげ祭」として鎮護祭を執行しております。以後大正六年三戸、大正八年八戸、昭和十五年と二十四年には耕地、昭和三十七年に住家四戸の移転をみています。昭和初期から部落一頑となって治山治水地辷り防止事業に取り組み、制度の改正、工事の進展と併せて危険もなくなり現在は安定しております。この努力に対し治山林道協会から部落表彰も受けています。

永い年月地域を守る為努力した先人に対し感謝しなければなりません。

田野倉公園

◎其の他

部落の最高地は通称田野倉公園と呼ばれて居る昔の学校グランドです。昔は東部十三ヶ校の運動会を行ったり、戦争中は軍馬の調教場、青年学校の軍事教練場でした。現在の桜は樹令五十年以上ですが、先輩の努力で今でも美しく開花して春ともなれば近辺小学校の児童や家族連れの皆さんが訪れます。眺望絶可で北から刈羽黒姫、魚沼三山の八海、銀山、駒ヶ岳、谷川連峰、苗場山、菱ヶ岳、妙高山、火打、焼山、米山と一望出来ます。松代城も指呼の間にあり、早稲田大学のグランド、儀明の薬師様も眼の前です。県と町の力添えで特別緑化推進事業が実施され、桜の新植、補植、階段と「イチョウ」並木等を年次計画で実施することになって居ます。

公民館

◎団体等

老人クラブはゲートボールに汗を流し、長寿会は冬ともなれば連日開発センターで念仏講に余念ありません。松波会と言う盆栽の同好会があり、苗木の配布、競木展覧会を行ない、年一回主産地から柏崎「えんま」市と旅行をしています。カラオケ同好会も誕生して美声を競って居るようです。

北山小学校と部落の関係は緊密で、北山相撲は松代本町と同ルールで苏平校区と共に百名以上の力士が初場所を楽んでいます。八月は苏平の神社で北山チビッ子相撲大会があり、男女力士チビッ子自慢の化粧廻しをつけての土俵入りは圧観です。卓球大会も学校のきも入りで小学生から老人迄各ランクのトーナメント試合があり、年二回トロフィ、盾を争って熱戦が展開されます。今年は町を代表して婦人部が郡の大会に出場するので大張り切りです。珍らしいのは親子ホッケーで四年目くらいになりますが、お母さんと子供の試合ぶりはほほえましい限りで、賑やかな掛け声が校庭に響き渡って居ます。今年春から詩吟教室が始まりました。有段者の教頭先生の指導で上達も早く、会合があると民謡、歌謡曲と並んでお父さん、お母さん、おばあさんが朗々と吟ずる声は、壮快で健康にもよいと評判です。

◎文化財

部落の庵堂（現集落センター）に阿弥陀仏があります。古来恵心僧都の作として残る木彫粗削の仏像で、金箔塗の光背と蓮台は安永八年斉藤九郎兵衛が新に造って上げたもので、本尊はその以前宝歴年間に中頸吉川町泉徳寺から受けて来たものと言われています。恵心僧都は大和の人、叡山の学僧で念仏唱導の先駆をなした僧で、小僧都に任ぜられた事から恵心僧都を号したが、名利を好まず隠居して往生要集を著したと云われます。順序不動ですが部落のあらましを紹介させていただきました。当面の課題は水道の施設で、実現について当局に陳情して居ます。住みよい部落にしようと老若男女誓いあって明るく楽しく暮らしています。最後に田野倉の青年会歌の一節を紹介しましょう。

峯にたむろす　白雲の
光となりて　谷に落ち
あゝ白百合の　花と咲く
田野倉の郷　美わしや

大根の葉を使った料理

大根の葉の中にはビタミンAが多く含まれています。これは休の粘膜を守る働きなどをしますが、一般的に私たちには不足がちな栄養素とされています。その意味からも、大根の葉は貴重ですから、面倒くさがらずに積極的に利用するように心がけましょう。

葉は鮮度のよいうちに洗って、サット熱湯を通して塩漬けや冷凍にして保在するのも良いでしょう。

◎　菜めし

①鮮度のよいうちに洗って、熱湯を通してから細かく刻み、ふきんで絞る。

②軽く塩をして、からいりし、ごまを加えて飯に混ぜる

安全運転シリーズ⑤

1―危険回避は自ら積極的に

この程度注意すればだいじょうぶだろう…とか、相手が避けてくれるだろう…というような手前勝手な予測や判断が、多くの事故の原因となっています。せっかく危険事態を察知しても自ら積極的にその危険事態を回避する措置をとらなければ、何にもなりません。相手が避けてくれるだろうなんていう甘えやルーズさは、防衛運転の最大の敵です。

2―運転姿勢を正しく決めろ

運転する上で、運転操作上一番に大切なことは、正しい運転姿勢をキープすることです。ハンドルにしがみつくような姿勢では的確な操作ができません。シートに背中をしっかりもたせハンドルの頂上を両手で握ったとき、腕がほぼ真っすぐになり肩がシートから離れないこと。クラッチペダルをいっぱい踏み込んだときのひざの角度が120度位、これが理想的な運転姿勢です。

3―右折待機は真っすぐに

右折するため、交差点内で一時停止するときは、できるだけ他の交通の妨げにならないように、道路の中央線に沿って平行に停止します。極端に斜めに停止したり、対向車線に出すぎて停止すると、交差点内の交通の流れが必要以上に乱れ、結局、自分の右折する機会もせばめられます。尚、ハンドルを切って停止していると、追突された場合、あらぬ方向にとびだすことになるので危険です。

4―夜間のスピード調整はライトの照射距離にて

夜間は、前照灯（ライト）の光だけが頼りとなりますが、そのライトの照射距離は、市街地走行での原則となる下向きの場合で40mしかありません。従って、この40m以内での安全走行を考えますと、せいぜい時速40キロが限度で、それ以上の速度になると、危険を発見してブレーキを踏んでも安全には停止できません。非市街地で上向きにした場合でも100mですから、夜間は、上限でも時速60キロ以下が安全速度だということになるのです。

5―対向車のライトを直視するな

対向車がライトを上向きにしたまま接近してきた場合や、やむなくカーブの頂点付近等ですれ違うときは、そのライトの光をまともに浴びないように注意しなければなりません。対向車が接近したら、目を左前方に向け、左側のガードレールや外側線などを目安として走ることと、万一の幻惑にそなえ、あらかじめ前方の状況を頭にしっかり入れておく必要があります。

夕暮れ時の事故防止

日増しに日没が早まり、また天候も不順となることなどから視界が悪化し、夕暮れ時に歩行者や自転車利用者が被害者となる交通事故が発生しやすい状況となっております。

自動車及び二輪車を運転される方はライトの早期点灯、交差点における安全確認、一時停止など、一層気をひきしめてハンドルを握るようお願いいたします。歩行者及び自転車利用者は反射材、明るい衣服の着用等により、自己防衛に努めて下さい。

又、お年寄りが外出する際は家族の方が事故にあわない服装にするよう気をつけてあげて下さい。

主婦がパートなどで働いたときの収入と税金

最近、家庭の中では、子供も学校に入ったし、そろそろ働こうかしらということから、パートなど勤めに出る主婦が多くなって来ました。このような方たちの気になることは、やはり税金関係だと思われます。そこで主婦がパートで働き、年収が一定額を超えると夫の所得から配偶者控除二九万円（七〇才以上で障害者でない人は三五万円、特別障害者で同居している人は三四万円）が受けられなくなります。又、夫がサラリーマンの場合は配偶者扶養手当がなくなったりした上に、主婦自身にも所得税がかかります。

◎パート収入

パート収入は通常給与所得になります。収入一二五万円までは一律に五〇万円の給与所得控除額があります。年収七九万円以下の方は、控除後の残額が二九万円以下ですので配偶者控除が受けられ、又税金もかかりません。（基礎控除二九万円）

パートの年収	夫の所得から配偶者控除が	パート収入に所得税が
79万円以下	受けられる	かからない
79万円超	受けられない	かかる

年収七九万円以下であるか以上であるかを知っておくことです。

◎内職収入（出機等）

内職収入は通常事業所得になります。収入から必要経費を差し引いた残額が二九万円以下であれば配偶者控除も受けられますし、主婦自身にも税金がかかりません。しかし、内職の場合は必要経費はごく僅かなため納税者になることが多いようです。

◎主婦に利子・配当・不動産などの収入

利子・配当・不動産の所得がある人は、その合計額が一〇万円以上になると配偶者控除は受けられなくなります。なお主婦にこの収入と給与収入の両方がある場合、給与所得の二九分の一〇の額とこの所得の合計が一〇万円以上になると配偶者控除が受けられなくなり、主婦自身にも税金がかかります。

「税金は暮らしの中に生かされています」正しく申告し納税に御協力下さい。税金のことで不明な点、相談等がありましたら税務署、又は役場の税務課にお尋ね下さい。

今日も今夜も火の用心

防災シリーズ⑲

思いもよらぬ火事の原因

〔事例　一〕

あの有名な長野の善光寺が火災にあいました。その原因は「伝導過熱」という現象で、トタンで覆われたガスコンロの近くの壁の内側の木材が燃え出したことによります。いくらブリキやステンレス、タイルなどで不燃対策をしていても、そこと至近距離で常時火を使用していると内部の木材に熱が伝わり続け、そのうちに自然に炭火してしまい、ついには燃える状態になるということがこの善光寺の火災で明らかにされました。

ガスコンロと壁の間は最低20cmは離していないと危ないし、また、せっかく距離をとっていても大きな鍋の端がいつも壁に接していては無意味です。

〔事例　二〕

虫かごの観察用レンズが太陽光線を集めて火事になったとか、ビニールハウスの上にたまった水がレンズになって、ハウス内に焦点を結んで火が出た、又、マイカーのフロントガラスにさげていたマスコットのアクリル製吸盤が光を集めて内部が焼けたなど信じられないようなことが原因となっている火事です。

金魚鉢・びん・鏡台など集光レンズとなるものは家の中にかなりあります。あなたの家はだいじょうぶですか！

点検は防火のはじまりしめくくり

戸籍の窓口

十月受付分

幸せ多い人生を（結婚）

石田幸作・村山百合子（苧島・幸ェ門）
小堺光夫・西村ひろし（蓬平・大西）
関谷　馨・平澤千秋（松代・前田屋金物店）
中村忠雄・中村一乃（松代・福屋）
斎藤一良・山岸美恵子（田野倉・天京）

げんきなよい子に（誕生）

柳　祐也・父秀一郎・母ちづ子（二男・千年・ぶんねん）
佐藤知詠子　父幸治・母秀子（長女・竹所・杉林）

ご冥福を祈ります（死亡）

牧田俊蔵　74歳　峠　中林
佐藤シサ　81歳　室野　分
小林繁由　80歳　田代　西の脇
小堺政之助　61歳　蓬平　政院
石野才一郎　82歳　木和田原　東
谷沢定一　78歳　濁　しも
仲村ヨシ　82歳　儀明三郎えん
山岸健助　75歳　仙納　前

文芸

しぶみ・蒲生合同
松泉寺吟行句会

禅林の畑も庭内唐辛子
走り根の坂なす墓地や濃竜胆　耕山

老松の墓地いっぱいにおゝう秋
蔦紅葉して杉の肌あらわれね　枯水

妻拂う旅発ちの荷の籾一つ
頼まれし墓見つからずちちろ鳴く　昇逸

煎振りの花珍らしや愛らしや
自然芋堀るあと一息をたゆるべし　紅茶

新しき卒塔婆に黄菊供えあり
陽を浴びて水のほとりに穴惑い　嘉橘

新藁のほのかな匂い堆肥積む
病む窓に今年又見る熟れし柿　きく代

玄関にふと目につくや菊一輪
秋深し鳥も旅立つ遠国へ　美根

杉の根に添う竜胆の濃紫
雪棚の上の日だまりずいき干す　竜峰

桐の葉の葉跡のままにしめる土
物を煮る湯気の白さよ今朝の秋　月日

旧道の足にからまる草紅葉
籾を干す一ト日の陽差し授かりぬ　六花

初紅葉治郎右衛門塚てふ石佛
煎振りの花美しき松泉寺　立石

蔦紅葉杉にのぼりて幹かくす
竜胆を残して墓地はきよめられ　悠歩

小春日の龍鳳禅寺句会宿
熟したるアケビもありて吟行路　炳史

牧場の草喰いつくし牛下がる
花梨の実妻持ち来たり部屋かおる　常仙

枯葉して大樹もきびし冬を待つ
山狩りし妻の自慢のきのこ汁　折人

菊月や手造り味噌になめこ汁
天高く菊花展あり人の波　一元

大たたき小たたき夫婦豆を打つ
紫陽花の返り花ある松泉寺　淡水

出稼ぎの検診室や籾こぼす
御堂径竜胆咲いて今見頃　公明

夜半の月虫声遠く目覚め癖
木を巻くや逃げる枝寄せ秋の暮　ふさ女

広き田に稲株残り烏二羽
青空は明日も日和か鰯雲　喜沙

間引菜の浅漬母の味うまし
ほのぼのと心やすらぐ初こたつ　八千代

検査所を見下ろす柿の色付きぬ
ご自慢の鉢並べある秋日和　紫煙

稲こきの塵鶏頭にかかりけり
いのこづち背につく人や出荷米　鐵堂

短歌　草刈り

草野　和作

古くなりいうことときかぬ草刈機
あやしつつ朝エンジンかける

台風に倒れしカンナしぶとくも
頭をあげて赤き花咲かせおり

秋日和明日も続くか山合いを真
赤に染めて陽がおちてゆく

蜩の声耳によし草澁に染む作業
衣を流れに洗う

休みなく草刈り続けし夜の風呂
肌より草の葉の落ちて浮きたり

稲刈りに疲れて妻は眠りたり書
を読むわれに蟋蟀の鳴く

園芸一口メモ
＝松代園芸愛好会＝

寄植盆栽

寄植とは二本以上の、同種、もしくは異種の樹木を一盆中に植えこんで、林や大森林などの美景を表現しようとするものであります。

さら寄植は、植えかえのさい、気に入らないものは取りかえ、何度でも手直しすることができます。四季おりおりの変化もまた、寄植ならではの楽しさです。

寄植にむく素材は、松柏類では、えぞ松、とし、すぎ、雑木類では、かえで、けやき、もみじ、ぶな、そろ等です。寄植にもっとも効果的なのは、なんと言っても枝さきがやわらかく、根の切りこみしやすい素材です。

寄植の基本体は品の字で、これを様々にくずして美しさと調和を考えてうえる

つくり方の基本

構図の基本は品字形で不等辺三角形で、品字ブロックがいくつか集り、総体の形もまた品字形を形成します。尚前面から見た場合に木と木が重なることのないよう注意します。

鉢は広い面積を連想させる必要から、浅鉢のだ円形がもっともよい。

水道管の冬じたくを

冬になると寒さのため、水道管の凍結破裂事故が多発します。毎日のくらしに欠かせない水道です。水道管の防寒対策を万全にし、安心して冬を過ごしましょう。

保温対策をお忘れなく

水道管の凍結を防ぐには、管を保温することが大切です。次のようなことを参考にしてください。

○厚い布をまき、その上にビニールをまいて管をぬらさないようにしましょう。

○屋外に出ている水道管には、雪の降る前に古い毛布をまき、厚手のビニールをかぶせるなどして保温対策を講じましょう。

○夜、寝る前に「じゃ口」に乾いた布をかけることも効果があります。